

第8回東武鉄道杯 東上線沿線少年サッカー大会実施要項

大会運営委員長 井部 衛

1. 目的 東上線沿線の子供たちが、サッカーを通じて、自治体を越えて交流と親睦を図るとともに、少年時代の思い出作りを目的として開催する。
2. 大会名 第8回東武鉄道杯 東上線沿線少年サッカー大会
3. 主催 東武博物館
4. 後援 東武鉄道株式会社 埼玉県 埼玉県教育委員会 川越市 川越市教育委員会
新座市 新座市教育委員会 朝霞市 朝霞市教育委員会
坂戸市 坂戸市教育委員会
5. 主管 東上線沿線少年サッカー大会幹事会
6. 協賛 株式会社モルテン 株式会社ユナイテッドフットプレス 東武商事 東武動物公園 東京スカイツリー®
7. 期間 2016年 2月11日(木) 南ブロック1日目 北ブロック1日目
新座陸上競技場・多目的 坂戸多目的
2月13日(土) 南ブロック2日目 北ブロック2日目
新座陸上競技場・多目的 坂戸多目的
2月20日(土) 予備日
2月21日(日) 大会準々決勝・準決勝・決勝戦、閉会式 新座陸上競技場・多目的
2月27日(土) 予備日 坂戸多目的
第5回中央選手権大会 3月5日(土) 朝霞中央公園陸上競技場 予備日…3月6日(日)
8. 参加資格 各区・市・町連盟及び協会に所属し推薦を受けた単独チーム、試合出場は5年・4年生とするが、チーム事情により3年生も可とする。2年・1年生は登録のみとし、帯同は認める。
スポーツ傷害保険に加入済であること。
9. 参加 48チーム(出場チーム締め切り11月15日)
南部ブロック 24チーム(東武推薦1チームを含む) 池袋～上福岡間
北部ブロック 24チーム(東武推薦1チームを含む) 新河岸～寄居・越生間
10. 参加費 無料
11. 登録 選手20名、監督・コーチ5名以内とする。
12. 競技方法 ・試合は11人制
・予選リーグ 3チーム1ブロックによるリーグ戦
・決勝トーナメント 各ブロック1位・2位チームによる(32チーム)
13. 試合時間 ①予選リーグ、決勝トーナメントいずれも、試合時間は40分とする。予選リーグは勝ち点、得失点差、総得点、当該試合の勝者とするが、決しない場合は抽選とする。
②決勝トーナメントにおいて、時間内で勝敗が決しない場合は、PK戦とする。
③大会決勝戦のみ、時間内で勝敗が決しない場合は、10分間の延長戦を1回行い、それでも決しない場合は、PK戦とする。
14. 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。
ピッチサイズ・ゴールサイズ・使用球・スパイクの使用制限・選手交代はいずれも4種の規定による。
15. 表彰 大会優勝 賞状 優勝旗 トロフィー メダル(個人) 副賞
大会準優勝 賞状 準優勝旗 トロフィー メダル(個人) 副賞
3位(2チーム) 賞状 トロフィー メダル(個人) 副賞
敢闘賞(4チーム) 賞状 トロフィー
優秀選手賞 賞状 トロフィー ベスト8進出チーム各1名
16. 代表者会議(抽選会)及び懇親会 2015年12月12日(土) 川越東武ホテル[代表者会議…17:00～ 懇親会…18:00～]
17. 大会規則 東武鉄道杯少年サッカー大会規定とする。(雨天中止の判断は6時00分とする)